

理工同窓会

▶ <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>

開学90・100周年を むかえるにあたって

会長メッセージ



理工同窓会会長
岩崎 征一
理・建・S41年卒

名城大学理工学部9学科同窓会の皆様におかれましては益々ご活躍のこととお喜び申し上げます。ご承知のように私たち理工学部卒業生は、今年で約6万5千人の大部分となっております。4年後には「応用化学科同窓会」「メカトロニクス工学科同窓会」が誕生するでしょう。また、名城大学卒業生のおよそ18万人中4割近い卒業生を抱えるのが理工同窓会となっております。

伝統的に各9学科同窓会はそのそれぞれ独自の個性豊かな同窓会活動を展開し此処まで成長してまいりました。人数的にも理工学部の1学科同窓会と他の6学部同窓会と同数に近い会員を擁しています。それだけに同窓会活動も活発で独自に社会奉仕活動・在学生支援活動・奨学金支援・会員相互の親睦活動と1年間を通じて有意義な同窓会

活動していることを此の会報を読まれる皆様方に知っていただけたことには大変嬉しく思います。

今日は5月の連休日中です。昨年と同様にこの会報のメッセージの原稿をしたためているわけですが1年など早いもので「夢幻のごとく」で御座います。振り返ってみますと大学外ではこの間に日本の象徴富士山が世界遺産に登録・集团的自衛権容認に関しての日本国憲法問題・中国習近平政府の日本への対応の鮮明化・安倍総理の靖国神社参拝強行・2020東京五輪決定・消費税増税・東京名古屋間のリニアモーターラインの決定・東京では新歌舞伎座のこけら落とし、反面名古屋では御園座の閉鎖・韓国客船セウォル号沈没・数十年ぶりのアメリカ大統領の来日・自民党政権復帰に依る「公共事業増加」の影響

で物価・人件費等の高騰・袴田事件の真相・小保方女史のSTAP細胞の論文問題。私の頭の中をよぎった出来事を思いつくままに書いてみましたがこの短期間に目まぐるしく社会は変化しようとしています。

一方大学内に目を転じてみますと表題に記したとおり名城大学開学90周年を2016年と定め、ここ数年名城大学は活発な姿勢で積極的な発展的行動をとっています。具体的には「ナゴヤドーム前キャンパス」の2016年開設・薬学部キャンパスの整備・天白キャンパスの全体的整備など、皆さん方も御承知の通り詳細は「TEAM MEIJO」「名城大学通信」「名城大学広報」に記載されています。

色々な大学の改革の内容を知る時、私はこの大学で学んで良かった、尊敬する先生方、頼もしい大学の同級生・先輩・後輩の皆さんとの出会いがあったからこそ今の自分があると思います。今からでも遅くは無い私の身の丈に合った程度ですが名城大学の発展の為にできることをみつめて応援・支援をしたいと考えているのは私だけではないと思います。名城大学理工同窓会は大学の為・在学生の為、私たち卒業生の為に献身的な活動をしてまいります。今後とも皆様方のあたたかいご支援をお願い申し上げます。

平成26年度総会のご報告

1. 理工同窓会総会 [10:30~11:20]

司会:(学内幹事 岡田 恭明) / 場所:共通講義棟南館S201

- | | |
|---------------|------------------------------|
| (1)開会の辞 | (渡辺 颯造:環境会) |
| (2)理工同窓会会長挨拶 | (岩崎 征一) |
| (3)来賓紹介及び挨拶 | |
| 名城大学理事長 | 小笠原 日出男 様 |
| 名城大学副学長 | 加鳥 裕明 先生 |
| 名城大学常勤理事 | 板橋 一雄 様 |
| 名城大学理工学部長 | 吉久 光一 先生 |
| 名城大学理工学部後援会会長 | 平田 徹 様 |
| 名城大学校友会会長 | 堀川 浩良 様 |
| (4)議長団選出(案) | |
| 議長 | (高木 理仁:土木会) |
| 副議長 | (高垣 満正:交通機械会) |
| 議事録署名者2名 | (学内:日比 義彦) (学外:渡辺 孝夫:数学会) |
| 書記 | 2名 (学内:山田 宗男) (学外:三宅 孝征:情報会) |

- | | |
|-------|---------------------------|
| (5)議事 | |
| 第1号議案 | 平成25年度事業報告 (渡辺 典保 電気会) |
| 第2号議案 | 平成25年度決算報告 (中島 公平 学内幹事) |
| | 会計監査報告 (監査役 小林 信之:土木会) |
| | (監査役 伊藤 正雅:材料会) |
| 第3号議案 | 平成26年度事業計画(案) (中村 千尋:材料会) |
| 第4号議案 | 平成26年度予算(案) (上山 智:学内幹事) |
| 第5号議案 | 役員改選について(案) (岩崎 征一) |
| 第6号議案 | 校友会出向者改選について(案) (岩崎 征一) |

- | | |
|--------------|-------------|
| (6)その他 新役員紹介 | |
| (7)議長団解任 | |
| (8)閉会の辞 | (澤柳 正道:機械会) |

2. 懇親会 [13:00~14:30]

司会:(学内幹事 大島 成通) / 場所:タワー-75 15F レセプションホール

- | | | | |
|---------|------------------|-------|----------------------|
| (1)開会の辞 | (大島 成通) | (3)乾杯 | 名城大学理工学部後援会会長:平田 徹 様 |
| (2)祝辞 | 名城大学常勤理事:板橋 一雄 様 | (4)中杯 | (小木曾 森司:建築同窓会) |

理工同窓会の皆様へ

学部長メッセージ



理工学部長
吉久 光一

理工学部卒業生の皆様、こんにちは。皆様方には、日頃から理工学部の運営にご理解、ご協力を頂いておりますこと、心からお礼申し上げます。

理工学部は、念願でありました再編が実現し、平成25年度から新たなスタートを切りました。この再編につきましては、昨年もお報告した通りですが、その要点は4項目あります。一つは、社会の要請に応じて新たに「応用化学科」と「メカトロニクス工学科」を設置し、これまでの9学科から11学科の体制になったことです。2つ目は、学科のリニューアルで、教育内容の改善に伴い学科の名称を「機械システム工学科」が「機械工学科」、「建設システム工学科」が「社会基盤デザイン工学科」へ変更しました。3つ目は、入学試験制度の変更です。これまででは7割の新生をそれぞれの学科で募集し、残る3割は工学分野の学科を二つにまとめた系で募集するという制度でしたが、この系入

試を全面的に廃止し、すべて学科ごとの募集に統一しました。4つ目は、カリキュラムの大幅な改正です。系入試が廃止されたことで、1年生のカリキュラムに各学科の専門科目が設定できるようになり、最新の専門分野の教育を初年次から学べるカリキュラムが実現しました。

今年はこの再編が実現し、9学科から11学科体制に移行後の2年目になりますが、お陰様で理工学部の志願者数は順調に伸びています。再編前の平成24年度入試の志願者は、1万2498名、再編1年目の平成25年度は1万5910名、そして平成26年度は1万7877名でした。1年目は27%の増加、2年目の今年はさらに12%の増加で、再編前に比べると今年は42%の増加になります。これは、18歳人口が減る中、受験生が理工学部の11学科体制を高く評価した結果であり、大変心強く、また有難く受けとめているところです。今後は、この社会の期待を裏切ること

がないように、2年後に迎えるこれから再編の完成年度に向けて11学科体制を着実に構築していくことが重要な課題と考えています。

今年も理工学部にとって嬉しいニュースがいくつかありました。ここでは紙面の都合で2つの話題を紹介します。

一つは、本年6月11日に国土交通省中部地方整備局と名城大学で連携・協力の協定を締結したことです。この協定は文部科学省の支援を受けて設置された「自然災害リスク軽減研究センター」の提案によるもので、大学にあつては、教育研究および社会貢献について、また、整備局にあつては、社会資本整備・維持の推進による持続可能で活力ある国土・地域づくりについて、相互の連携協力が一段と進むことになりました。

もう一つは、日本学士院が優れた業績の研究者に贈る2014年度日本学士院賞並びに恩賜賞を理工学研究科の赤崎勇教授が受賞されたことです。長年にわたる青色発光ダイオード(LED)の開発の取り組みが高く評価されたもので、授賞式は本年7月に東京上野の日本学士院会館で、天皇、皇后両陛下のご臨席のもとに行われました。以上、理工学部の近況をご報告させて頂きました。卒業生の皆様方には、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げます。筆を置かせて頂きます。

土木会 <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai>



土木会会長
高木 理仁
理・士・S46年卒

●「名城大学土木会創立50周年記念事業」の紹介

1.「創立50周年記念式典」の開催

日時 平成26年10月25日(土)14:00~19:00

会場 ホテル名古屋ガーデンパレス

プログラム

- ①土木会の生い立ちと現在の活動状況報告
- ②記念講演会 講師「藤井 聡・京都大学大学院教授」
- ③記念式典・来賓(理事長、学長、理工学部長 他)
- ④記念祝賀会・オープニング及び余興等

2.「名城大学土木会創立50周年記念誌」の発行

3.「記念植樹と記念碑」の贈呈

(研究実験棟Ⅱの正面玄関横に設置)

※会員・来賓・理工同窓会等の皆様のご協力をお願いいたします。

名城大学技術士会

<http://meijogijyutushikai.web.fc2.com/>



名城大学技術士会会長
高木 理仁
理・士・S46年卒

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士等で構成する会であり、今年で7年目を迎え、現在184名の会員で活動しています。

主な活動は、名城大学卒業生への技術士取得支援のための受験対策講座の開催、会員等のスキルアップをはかるため2回の講演会の開催、今後技術士を受験される方に対する指導技術士の紹介、理工学部在学生への支援等を行っています。

これまでに受験対策講座を受けられた方で25名の技術士が誕生しています。また、講演会は12回開催し会員をはじめ多くの方々からご好評を頂いています。

技術士の資格取得は、卒業生が社会で活躍していくためには無くてはならない資格であり、母校名城大学の発展につながる技術士の誕生を目指し、大学との連携をさらに強化し会員一同努力してまいりますので、引き続き大学関係者の皆様方のご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

数学会

<http://math.meijo-u.ac.jp/sugakukai>



数学会会長
村松 良章
理・数・S37年卒

●数学会の活動紹介

1. 数学会総会 平成25年6月16日(日)
2. 第22回数学教育研究会の支援 1月13日
 - ①特別講演
 - ・講師 日本女子大学教授 愛木 豊彦 氏
「連立方程式と数列」(数学的活動の1事例として)
 - ・講師 名城大学准教授 前野 俊昭 氏
「判別式と終結式」
 - ②一般講演講師
 - ・名城大学大学院 猪岐 英夫 氏
「学び直し」をして思うこと」
 - ・名城大学助教 村瀬雄介 氏
「論理思考力の向上を目的とした教材の開発と実践」

3. ①数学科卒業生のうち、学業優秀者表彰の支援
- ②卒業パーティーの助成
4. 父母のための進路セミナー支援 6月29日

●平成25年度 数学会役員

会長	村松 良章 (S37年卒)	幹事	岡田 毅 (H3年卒)
副会長	渡辺 孝夫 (S56年卒)		岡野 日出男 (H15年卒)
	宇野 弘 (S52年卒)		遠山 祐貴 (H24年卒)
	今村 栄介 (H13年卒)		若杉 由佳 (H24年卒)
幹事	片岡 泰行 (H元年卒)	常任幹事	加藤 芳文 (学科教員)
	堀田 洋一 (S58年卒)	監査	前島 利夫 (S42年卒)
			松井 治英司 (H9年卒)

建築同窓会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kentiku>



建築同窓会会長
小木曾 森司
理・建・S48年卒

建築同窓会の会員の皆様方には、各地域、各界各層において貢献され、活躍ぶりを耳にするにつけても、心強く、又、励みとしているところであります。昨年は、「建築学科設立65周年・建築同窓会設立50周年記念事業」として一連の事業を、記念誌の発刊と併せて行う事が出来ました。この50年間の同窓会の歩みの上にある、建築同窓会の今後の活動は、1万2千名を数える建築学科同窓生と学生会員との絆を大切に、「地域社会に貢献できる会」を発展継承させ、同窓会会報の発刊、地域を主体とした支部活動、「会員相互の情報交換・交流の場」とする交流会の開催等に、努力する必要性を再認識するところでもあります。末尾に成りましたが、会員、諸兄の熱き声援と物心両面にわたるご支援をお願いすると共に同窓会関係各位の皆様方のご多幸を祈念申し上げます。

交流会開催のご案内

日時 平成26年11月29日(土) 場所 名城大学天白キャンパス

情報会

<http://www.meijo-johokai.org>



情報会会長
三宅 孝征
理・情・H25年卒

情報会は今年で10周年を迎えました。同窓会発足当時と比べ、現在ではますます情報化社会が進み、情報工学科の卒業生は今の時代には必要不可欠となる情報の基礎を身につけ、社会に貢献しております。

卒業生たちも、今までは新入社員として経験を積んでおりましたが、10年が経ちまして、今では会社の中核となる卒業生も第一線に活躍しております。今、活躍している同窓生の親睦を図り、これから活躍していく後輩への支援をし、情報会を盛り上げていこうと考えております。役員の人年齢層もまだまだ若く、至らない点も多いかとは思いますが、今後より一層充実させた情報会を運営してまいりますので、皆様ご協力のほどよろしくお願い致します。

情報会・情報工学科合同10周年記念事業

日時 平成26年11月23日(日) 場所 未定

交通機械会

http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u



交通機械会会長
高垣 満正
理・交・S48年卒

交通機械会会員の皆様におかれては、各事業に常に関心をいただき、積極的な参加、ご支援ご協力に感謝申し上げます。

我々交通機械会は、大学の発展と会員相互の交流を目的に、情報の発信基地であり、卒業生、在校生、先生方とのコミュニケーションを大事にし、その架け橋役が使命であると常に心がけて活動しています。特に3年生の後期には、就職が一番の課題となりますので、交通機械会が大学の会場を借用し、学生と直近3~7年前の卒業生から「社会人とは会社人とは、就職してどんな仕事をしているのか」とござっばらんに話ができるセミナーを開催しています。このセミナーを通じて、学生各自が将来を考え、社会に大きく飛び立つチャンス、夢を実現させる為に何をすべきかのきっかけづくりとして好評を得ております。このセミナーは、例年11月末から12月初旬に開催しております。

また卒業生を対象に、毎年2月の第2土曜日に「国際センタービル(東天紅)」で、賀詞交歓会を開催しています。今年は農学部氏田教授に「名古屋と味噌」という題材でご講演していただき、地元の良いところも知ってもらいました。懇親会では、マジシャンカズさんによる、参加型のマジックショーを催しました。今年で3年目となる「東日本大震災募金」活動も継続し、校友会の堀川会長はじめ、来賓の皆様、他学科同窓会・先生方にも協力をしていただきました。おかげ様で、参加の皆さんの善意のご協力により4万円近くの義捐金も集まり、校友会を通して東北の地へ送ることができました。

平成27年の賀詞交歓会の開催明細は後日ホームページでご案内します。

今後とも、交通機械会発展の為に頑張っていきますので、ご参集のほどよろしくお願い致します。

機械会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai>



機械会会長
澤柳 正道
理・機・S41年卒

名城大学機械会も、大先輩のお力により昭和32年に発足致し、本年度で57年目の歴史をスタートすることに成りました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜と感謝致しております。

平成25年度も129名の卒業生が正会員として加わり現状把握出来ております会員数も8,000人台(機械会誌郵送部数)の大きな団体組織と成っております。

日本も少子高齢化の現実生に大学も厳しい環境にさらされておりますが機械科工学科は受験生の増加、希望者の100%就職と発展を遂げております。

平成25年度の主な事業として

- 1) 平成25年6月初旬 第47号機械会誌を郵送
- 2) 平成25年6月16日 第56回機械会総会を開催
- 3) 平成26年1月25日 第13回新春交流会を開催
- 4) 平成25年度は役員会2回、評議員会6回を開催
- 5) 準会員(現役の学生)へ支援と協力を実施致しました。

機械会として上記の運営活動を行ってまいりました。

平成26年度も上記事業を主体に校友会、理工同窓会、並びに準会員の皆様と情報交換、親睦を深める活動を推進してまいります。

但し残念なことは上記事業に平成年度卒業の会員の方々の参加が極度に少ない事です。この歴史ある名城大学機械会発展の原動力は平成年度の若い力無しでは決して発展出来ません。どうぞ今後の継続発展の為に協力をお願いし共に力強く前進して行きましょう!

第十四回機械会新春交流会のご案内

日時 平成27年1月31日(土) 場所 名古屋ガーデンパレスホテル
*第一部 講演会 *第二部 懇親会

材料会

<http://meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyukai>



材料会会長
大口 友里恵
理・材・H24年卒

材料会は平成16年に創立され、今年で10年の節目を迎えました。そこで、平成27年1月10日(土)に創立10周年記念式典を執り行う運びとなりました。そのプレイベントとして平成26年1月11日(土)に第1~10回生の卒業生を対象とした第3回新春情報交換会を開催し、盛況のうちに閉会いたしました。

10周年を迎えることができましたのは、多くの先輩及び教職員の皆様の御尽力の賜で御座います。この紙面を借りまして、厚く御礼申し上げます。

我々は、材料機能工学科の在學生、卒業生及び教職員、この三者間の絆をより一層固く繋ぐ同窓会組織を目標と致します。まだまだ、若い同窓会では御座いますが、今後とも何卒宜しく御指導御鞭撻の程御願ひ申し上げます。

●昨年度の主な活動内容

- 6月 総会 / 10月 ソフトボール大会支援 / 1月 第3回新春情報交換会
- 2月 卒論・修論発表優秀者表彰支援 / 3月 卒業祝賀パーティー支援

材料会創立10周年記念式典のご案内

日時 平成27年1月10日(土) 場所 名古屋通信会館

詳細については案内状にて通知いたします。



環境会会長
渡邊 頼造
土木・S42年卒
理・環境創造修・H16年卒

環境会10年を迎え… 名城大学理工学部環境創造学科環境会同窓会員の皆様方におかれましては、益々ご活躍の事とお喜び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。環境創造学科環境会同窓会は、会員相互の交流・親睦を図るとともに学問の向上に努め、さらに名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的としています。

平成12年4月(2000年4月)に名城大学理工学部環境創造学科が創設されました。

これをうけて平成16年3月[2004年3月]に環境会が発足し10年を迎えました。また名城大学理工学部環境会 会報(名簿会誌) 研究所所属会員名簿(第四号)発行し、会員数は環境会会員が1,100名程になりました。平成26年度の主な活動行事としては、5月 環境会評議員会の開催/6月 環境会総会/7月・1月 環境会役員会/4月~11月 環境創造学科活動への援助(高校生・環境エッセイコンテスト、講師の謝礼支援、学科生・専攻就職ガイダンス支援、他)/4月~3月 環境会ホームページの管理・更新/11月 環境会入会・会則説明会/2月 環境会親睦会(懇親会)/3月 卒業生の記念品、祝賀パーティー援助等を環境会行事として計画しています。

今後とも、環境会の各種行事等に多くの卒業生の皆様方に参加をしていただき、交流・親睦を図ることにより人と人の絆を深め、会員、諸先輩のお力添えをいただき、学部学生や諸先生方との連携も密にし、名城大学理工学部環境創造学科のより一層の発展と共に環境会としての諸活動を行うことが出来るように皆様のご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

連絡先 〒468-8502 名古屋市長天白区塩釜1-501 名城大学理工学部環境創造学科事務所内 環境会
TEL 052-838-2062 FAX 052-838-2356 E-mail rkoffce@ccomfs.meijo-u.ac.jp

※環境会はホームページを開設いたしておりますのでご覧下さい。



電気会会長
渡辺 典保
理・電・S56年卒

電気会の会員の皆さまにおかれましては益々のご活躍のこととお慶び申し上げます。平成25年度は新たなスタートの年として新しい取り組みを行いました。6月には電気電子工学科の先生方と合同で浜岡原子力発電所の視察会を開催し、役員会ではミニ講演を開催しました。

学生(準会員)との交流として、9月に研究室対抗ソフトボール大会へのOBチームの参加、平成26年3月の卒業式後の卒業祝賀会の協賛とOB参加をしています。

また、会員の皆様への情報発信のため電気会ホームページをリニューアルいたしました。上記の事業報告と今後の事業予定も載っておりますので是非ともアクセス願います。

※電気会ホームページが新しくなりました。

第20回新春懇談会のご案内

日時 平成27年1月24日(土) 17:30~20:30
場所 ホテル名古屋 ガーデンパレス

同窓会役員名簿

任期 平成26年5月1日~平成27年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	岩崎 征一	建・S41
副会長	澤柳 正道 常田 勝男 田島 功 高垣 満正 石川 豊	機・S41 電・S56 土・S48 交・S48 建・S47
常任幹事	渡辺 孝夫 牛田 大樹 中村 千尋 渡辺 頼造	数・S56 情・H25 材・H22 環・H16
学内幹事(正)	山田 宗男 宮嶋 孝夫 日比 義彦	電・H9 機・S57
学内幹事(副)	富田 耕史 渡辺 孝一 村田 英一	数・H4 社・H7 電子・H12
幹事	宇野 弘 今村 栄介 安瀬 海渡 加藤 良幸 開米 和明 岩室 隆 松岡 道弘 森澤 厚 大口 友里恵 田淵 正義 石原 壽恭 庵原 英雄 岩間 守正 渥美 智康 三宅 博幸 尾中 宗久 山中 弘 荒木 衛 中川 貴哉 野田 智敬	数・S52 数・H19 情・H25 情・H25 電・S47 電・S45 機・S42 機・S45 材・H24 材・H25 材・H26 交・S47 交・S50 土・S50 土・S46 土・S50 建・S53 建・S58 環・H17 環・H17

平成26年度事業計画

理工同窓会活動は、大学と連携を基に会員相互の情報発信及び後援会、校友会等同窓会の「絆」を広げる為の活動を行う

- 1 各種同窓会との情報交換会の開催
- 2 理工学部長及び各学科長との情報交換会
- 3 理工学部後援会の事業に支援、協力等を定期的実施
- 4 校友会報に理工同窓会便りを掲載
- 5 各科同窓会周年記念活動へ助成金給付の支援をする
- 6 平成27年3月定年退職又は準ずる先生方に記念品贈答
- 7 新入会員(平成27年3月卒業生)に記念品増朗
- 8 理工同窓会のホームページを充実し的確な情報発信
- 9 準会員(現役学生)に対し就職支援活動の実施
- 10 平成27年6月14日(日) 理工同窓会総会を開催

役職	氏名	卒年
監査	梅本 良作 藤井 恵介	機・S50 材・H25
顧問	加藤 哲也 神田 善郎 清水 正義	建・S38 電・S45 土・S44

予算・決算報告

平成25年度 一般会計収支決算書

平成25年4月1日~26年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	決算額	
前年度繰越金	1,791,347	
会費(校友会助成金)	3,920,000	
特別会計より取り崩し	8,568,000	
雑収入	142,090	
合計	14,421,437	

支出の部

支出の部		単位: 円
科目	決算額	
下部組織助成金	2,400,000	
記念品代1(卒業記念品代)	500,000	
記念品代2(退職教員記念品代)	240,000	
総会費	931,760	
広報活動費	75,060	
会議費	288,961	
事業費	493,750	
交通費	0	
事務費	34,860	
慶弔費	35,750	
周年事業助成金(建築同窓会)	500,000	
周年事業助成金(電気会)	500,000	
記念事業積立金	0	
予備費	0	
(支援金、平成25年度前期の運営費含む)		
次年度繰越金	8,421,296	
合計	14,421,437	

平成26年度 一般会計収支予算書

平成26年4月1日~27年3月31日

収入の部		単位: 円
科目	予算額	
前年度繰越金	8,421,296	
会費(校友会助成金)	4,064,000	
雑収入	0	
合計	12,485,296	

支出の部

支出の部		単位: 円
科目	予算額	
下部組織助成金	2,400,000	
記念品代1(卒業記念品代)	500,000	
記念品代2(退職教員記念品代)	200,000	
総会費	700,000	
広報活動費	200,000	
会議費	400,000	
事業費	300,000	
交通費	50,000	
事務費	50,000	
慶弔費	100,000	
周年事業助成金(土木会)	500,000	
周年事業助成金(材料会)	100,000	
周年事業助成金(情報会)	100,000	
記念事業積立金	1,000,000	
予備費	5,885,296	
(平成26年度前期の運営費含む)		
合計	12,485,296	